

◆消費者団体等との意見交換会を開催しました◆

平成31年2月15日（金曜日）、福岡市の九州農政局福岡県拠点において、「安全で健やかな食生活を送るために～アクリルアミドを減らすために家庭でできること～」、「ジャガイモによる食中毒を予防するためにできること」をテーマに、福岡県内の13団体18名の消費者団体等の皆様と意見交換会を開催しました。

「アクリルアミド」に関する正しい知識と理解を深めていただくとともに、各家庭での調理の際にアクリルアミドをできるだけ増やさないようにするために、食材の準備段階や加熱調理の段階でできる工夫などを紹介しました。また、食生活において食事の栄養バランスに気をつけることが、一番大切であることなども紹介しました。

ジャガイモには、炭水化物やビタミンなどの栄養素が多く含まれている一方で、微量の天然毒素であるソラニン・チャコニンが含まれており、食中毒を起こす原因となる場合があります。

このことから「ジャガイモによる食中毒」に関する知識、学校や家庭等でのジャガイモの栽培・収穫・保管・調理時の食中毒予防のポイントを紹介しました。

これまでの消費者団体等との意見交換会の様子は、九州農政局ホームページからご覧いただけます。

<http://www.maff.go.jp/kyusyu/syohianzen/syokunoanzenansin/risk/risk.html>



九州農政局 消費者団体等との意見交換会

検索

豚肉を食
べて問題
ないの？



豚コレラは人に感染しません。



・豚コレラは、豚・いのししの病気です。

豚コレラの人への感染は、国際機関（OIE：国際獣疫事務局）の情報においても世界的に報告されておられません。

・豚コレラにかかった豚のお肉が市場に出回ることはありません。

豚は、と畜場法に基づき、全頭、都道府県等のと畜検査員が異常や疾病がないか検査しています。豚肉は、この検査に合格したもののだけが市場に流通することとなっています。

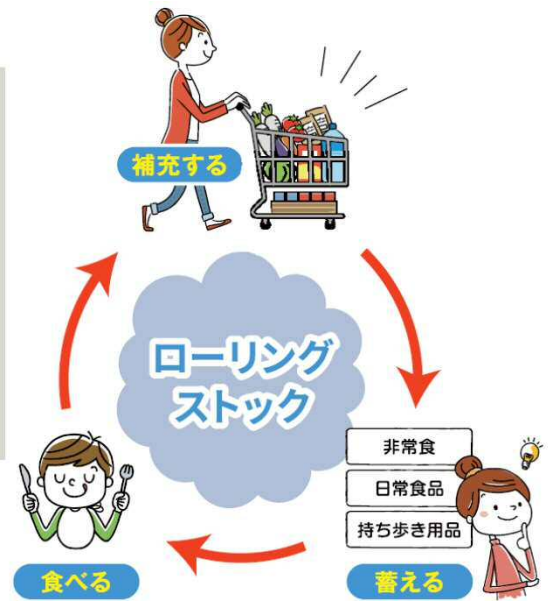
◆あって良かった！食品の備え、無理なくやってみませんか？◆

農林水産省では、食品の家庭備蓄の一層の普及を図るために、普段の暮らしを少し工夫するだけで、各ご家庭で無理なく災害時に備えていただけるよう、「災害時に備えた食品ストックガイド」を作成しました。いざという時でも自分や家族を守り、心のゆとりを持つことができるよう、必要な備えを進めましょう。

なぜ？ 食品の家庭備蓄が必要な？

過去の経験によれば、災害発生からライフライン復旧まで1週間以上を要するケースが多くみられます。また、災害支援物資が3日以上到着しないことや、物流機能の停止によって、1週間はスーパーマーケットやコンビニなどで食品が手に入らないことが想定されます。このため、**最低3日分～1週間分×人数分の食品の家庭備蓄**が望ましいといわれています。

災害発生 → ライフライン停止 約1日～7日 → ライフライン復旧



◆【ローリングストック】でバランス良く備えていきましょう◆

ローリングストックとは、普段の食品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭で備蓄されている状態を保つための方法です。

家庭備蓄の例		1週間分 / 大人2人の場合	
必需品	水 2L×6本×4箱 ※1人1日およそ3L程度 (飲料水+調理用水)	お好みのお茶や清涼飲料水なども、あると便利！	カセットコンロ・カセットボンベ×12本 ※1人1週間およそ6本程度
主食 エネルギー炭水化物	米 2kg×2袋 ※1袋消費したら1袋買い足す(1人1食75g程度)	乾麺 (うどん・そば・そうめん・パスタ) ・そうめん2袋(300g/袋) ・パスタ2袋(600g/袋)	その他 (適宜) ・LL牛乳 ・シリアルなど
主菜 たんぱく質	カップ麺類×6個	レトルト食品 ・牛丼の素、カレー等18個 ・パスタソース6個	缶詰 (肉・魚) ・お好みのもの18缶
副菜 その他 (適宜)	日持ちする野菜類 ・たまねぎ、じゃがいも等	梅干し、のり、乾燥わかめ等	調味料 ・砂糖、塩、しょうゆ、めんつゆ等 インスタントみそ汁や即席スープ
	野菜ジュース、果汁ジュース等	チョコレートやビスケットなどの菓子類も大事！	



☆ = ☆ = 次号では = ☆ = ☆
 乳幼児、高齢者、食べる機能が弱くなった方、慢性疾患の方、食物アレルギーの方向けのガイドをご紹介します。

▼デジタル版はこちら

農林水産省 食品ストック 検索

引用：災害時に備えた食品ストックガイド (平成31年3月発行)
 農林水産省大臣官房政策課食料安全保障室 作成
 (あって良かった！食料の家庭備蓄懇談会 検討)

お届け先の変更はお早めにお知らせください！

(お問い合わせ先)
農林水産省九州農政局消費生活課 谷口
 〒862-8527熊本市西区春日2-10-1
 TEL 096-211-9111 (代) 内線4220 FAX 096-211-9700